

国語総合Ⅱ(Japanese)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
一般科目	必修	3年	2	講義	谷本圭司

【授業の概要】

表現（話すこと、書くこと）のために必要となる思考力を、文章を正確に読み取り、内容について考えることで養成し、自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて表現し的確に聞き取ること、自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて文章に書くための基本を身につけていきます。
 学習したことが、きちんと習得されているかどうかを、文章を書くことを中心に確認していきます。また、表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等の知識を確認します。

【授業の進め方】

おおむね、テキストの単元に従って進めていきます。グループワーク、作文を単元のまとまりで求めます。ワークブックを、学習シートとしても使い、チェックを行います。必要な場合は、課題を出します。

【授業の概要】	【授業項目】	【内容】
1回	・授業の進め方について ・単元「プロローグ」	・授業についての説明 ・「チェルノブイリ 新旧の村」
2回	・単元「プロローグ」	・「チェルノブイリ 新旧の村」 ・ワークブック
3回	・単元1「調べる」	・「本に当たる - 情報探しの一方法」 ・ワークブック
4回	・単元1「調べる」	・「本に当たる - 情報探しの一方法」 ・ワークブック
5回	・単元2「取材する」	・「医療という現場」 ・ワークブック
6回	・単元2「取材する」	・「医療という現場」 ・ワークブック
7回	・単元3「記録する」	・情報の保存と記録の技術（スクラップ）
8回	・単元4「説明する」	「一人で対する未知の世界」 ・ワークブック
9回	・単元4「説明する」	紹介文を書く。
10回	・単元4「説明する」	紹介文の返却と評価。 口頭での紹介にあたっての諸注意、確認。
11回	・単元4「説明する」	口頭で紹介する。
12回	・単元10「伝える」	「Eメール」 手紙、Eメールに関する基礎知識の確認。
13回	・単元10「伝える」	手紙の実作。
14回	・「実用の文章」について ・前期末試験に向けて	通信文など、実用の文に関する基礎知識の確認。
	期末試験	1～14回の範囲で、試験を行います。
15回	解答返却など	・答案の返却と解説をします。 ・夏季の課題について。
16回	・ディスカッションについて	・ディスカッションについての説明と注意。
17回	・「ディスカッション」	・テーマに基づいたディスカッションを行ない、結果を発表する。
18回	・単元5「報告する」	「日本語の乱れ」 ・ワークブック
19回	・単元5「報告する」	「日本語の乱れ」 ・ワークブック

20回	・単元6「発表する」	「ある交通死」 ・ワークブック				
21回	・単元6「発表する」	「ある交通死」 ・ワークブック				
22回	・単元8「意見文を書く」	『一・五』のかかわり ・ワークブック				
23回	・単元8「意見文を書く」	意見文を実作する。				
24回	・単元8「意見文を書く」 ・単元9「小論文を書く」	・意見文の返却と評価 ・「時分の花と非成熟社会」				
25回	・単元9「小論文を書く」	・「時分の花と非成熟社会」 ・ワークブック				
26回	・単元9「小論文を書く」	・意見文を実作する。				
27回	・プレゼンテーション	・スピーチとプレゼンテーションの違い。 ・プレゼンテーションの基本について学習する。 (プレゼンテーション課題 時事問題)				
28回	・プレゼンテーション	・グループワーク(テーマを決め、プレゼンテーションの準備をする)を行った成果として、プレゼンテーションを行う。				
29回	・プレゼンテーション ・後期末試験に向けて	・評価 ・後期末試験に向けての注意事項				
	期末試験	16～29回の範囲で試験を行います。				
30回	解答返却など	答案の返却と解説 一年間のまとめ。				
【到達目標】	文章を読み、思考を通じて、話す・書くという表現において、自らの意見を述べる事が可能になることを目標にします。					
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【JABEE基準1(1)】				
【評価法】	各期末試験を60%。文章作成20%、グループワーク10%、ワークブック10%で評価します。作文評価は、A(90)、B(70)、C(60)、D(50)を基本とし、+-で5点の幅を持たせます。					
【テキスト】	東京書籍『国語表現Ⅱ』 東京書籍『国語表現Ⅱワークブック』					
【関連科目】						
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】